



Iris
新潟市立鳥屋野小学校
あいりす



笑顔満載！！とやのっ子フェスティバル

12月2日に、とやのっ子フェスティバルが行われました。今年は、開会式から片付け、振り返りを含めて午前中全部を使う拡大バージョンとなりました。「笑顔満載！！全校の絆深まる！！～全校で共力しあうとやのっ子フェスティバル～」というスローガンのもと、3年生以上の学年は、「全校の絆」や「全校で共力」を達成するためにはどんなお店にしたらいいかという話し合いから始め、全校の心が1つになるような出店作りの準備を進めてきました。当日は、ペア学年が仲良く各学年の手作りの出店を回り、文字通り学校中に全校みんなの笑顔があふれました。

お祭り後に、下の「令和7年度鳥屋野小学校教育ビジョン」に掲げる3つの資質・能力に基づいて児童一人一人が振り返りをしました。12月号では、全校の絆が感じられる子どもたちのとやのっ子フェスティバルの振り返りを紹介します。

「追求する力」
【すすんでチャレンジ
ファインくん】

「認め合う力」
【みんななかよし
シャインちゃん】

「自律する力」
【自分でみんなで
ファイトさん】

<1年生>

・あいさつをめあてにしたので、遊び終わったらちゃんと「ありがとう」が言えました。探し物ゲームは折り紙をたくさん見つけられて、楽しかったです。

【進んでチャレンジ ファインくん】

・6年生と仲良くお店を回りました。ルールもきちんとまもりました。サザエさんシアターのさいごのダンスが、面白かったです。

【みんななかよし シャインちゃん】

・1年2組の子が3人はぐれて、2組まで届けてあげました。自分勝手をしないで、みんなが行きたいところに行くことができました。巨大マリコカートが楽しかったです。

【自分でみんなで ファイトさん】

<2年生>

・レーザーめいろのお店に行きました。ゴールまで行くのもむずかしかったけど、あきらめずにやれたのでうれしかったです。むずかしいのもがんばれたので、楽しかったです。

【進んでチャレンジ ファインくん】

・うれしかったことは、はんの4年生がやさしくしてくれたことです。「どこに行きたい？」と聞いてくれました。4年生の人となかよくなれてよかったです。

【みんななかよし シャインちゃん】

・わたしは、ピンポン玉ゲームが楽しかったです。ホームランのカップに入って、とてもうれしかったです。ルールをまもって友だちともなかよく行けました。来年も楽しみです。

【自分でみんなで ファイトさん】

<3年生>

- ・たくさんの人たちが来て、とてもきんちょうしてリハーサルのようにはできなかったけど、最後までやったおかげでいろいろなことができるようになりました。

【進んでチャレンジ ファインくん】

- ・みんなで協力してとやのっ子フェスティバルが楽しくなったと思いました。協力しなければ活動が止まっていたと思います。協力してとても楽しくなりました。

【みんななかよし シャインちゃん】

- ・最後までやるのはとても大変でした。疲れるほど受付でルール説明をしたり、ランキングに記録したりするのが大変だったけど、お客様が喜んでくれてよかったです。

【自分でみんなで ファイトさん】

<4年生>

- ・とやのっこフェスティバルを成功させるために、計画から使うものまでみんなで話し合って準備できました。また、自分たちの劇について話し合う中で、改善点を出して、内容をよりよくしていました。

【進んでチャレンジ ファインくん】

- ・本番では、友達と仲良く・楽しくお客様の学年に合わせて、もぐらたたきのスピードを工夫したことでみんなが楽しめたかなと思います。

【みんななかよし シャインちゃん】

- ・笑顔でお客さんを迎えることができました。「いらっしゃいませ。」と笑顔で相手を見て話をしました。また、「困ったことがあったら係の人にきてね。」など自分からやさしく話しかけることができました。

【自分でみんなで ファイトさん】

<5年生>

- ・友達と協力して最高の店を出すことができました。最初はどんな店になるのか、準備が間に合うのか心配だったけど、お店が楽しくなるようにしたり、たくさん的人が来てくれるようになりますには、何をしたらいいか考えたり、友達とアイディアを出したりきました。

【進んでチャレンジ ファインくん】

- ・今まで3年生と話すことは少しだったけれど、一緒に店を回りながら、「どこに行く?」と聞いたり、「楽しかったね」と感想を言ったりしているうちに、気軽に話せるようになりました。3年生との絆が深まってうれしかったです。

【みんななかよし シャインちゃん】

- ・頑張ったことは、来てくれた人に楽しんでもらえるように友達と協力して準備をしたことと笑顔で優しく接したことです。分からないことを教え合ったり仕事を助け合ったりして、仲よく楽しくスローガン通りに「笑顔満祭」にできただと思います。

【自分でみんなで ファイトさん】

<6年生>

- ・最後のとやのっ子フェスティバルは、より一層絆が深まるものになったと思います。それはお店の準備の時から、いいものを創り上げるために一人一人が色々な案を出したり、進んで仕事をしていたりしたからです。一人一人のチャレンジや協力で強い絆が生まれました。

【進んでチャレンジ ファインくん】

- ・鳥屋野小のすてきだなと思ったことは、みんな優しく、行事に全力を注ぐところです。どの学年もみんな一生懸命で、違う階にも宣伝に行ったり、学年を越えて楽しめるようなゲームを考えていたりしたからです。

【みんななかよし シャインちゃん】

- ・お店を周る楽しさと接客の大変さ、両方が記憶に残っています。一年生の行きたいお店と自分が行きたいお店を交互に行くなどして、とても楽しめました。また、接客の時には長いルールを読んだり、お客様の忘れ物を一緒に探したりと大変なことも仲間と一緒に乗り越えました。

【自分でみんなで ファイトさん】